

市政懇談会(大町公民館)における意見等の概要

実施日時：平成28年7月29日(金)19:30~21:01

参加者：111名(市民 93名、職員 18名)

※「対応状況・今後の方針」の記載内容は、  
市政懇談会開催日時点のものです。

No	質問内容	お答え(概要)	対応状況・今後の方針	担当部署
1	<p>①国道11号福武交差点から錦町、若葉町への市道500mの道路補修工事を要望する。詳細な箇所はメモを渡す。主要生活道であり、交通量も多い。全面改装と水路の蓋かけ等により、拡幅も同時にお願いしたい。</p> <p>②国道から若葉町へ入る市道は、狭いところに車道と歩道の分離ブロックを30m程度設置している。これが車の通行を妨げ、渋滞の原因となるとともに、タイヤに傷がつく原因ともなっている。形状を変更してもらいたい。(同調する意見あり)</p>	<p>【建設部長】</p> <p>①②距離が500mある道路の件ですが、やはり全てを同時にというのは難しいので、平成28、29年の2か年くらいで計画しています。国道から若葉町への入り口となっている市道については、ご提案のように斜めに切り上げるようにすると民地へ入る(民地側での作業が必要)こととなるので、所有者とも協議したいと思います。また水路の拡幅も1つの案なので、管理者が改良区であれば、協議したいと思います。</p>	<p>【①について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福武交差点から南へ向かう市道大町3号線については、全長490mのうち、舗装状態の悪いところから、順次補修を行います。工事発注後、公民館を通じてご連絡します。</li> <li>・予定としては、H28年度に150m、H29年度に150mを修繕予定ですが、残り190mについては、他地区の路線と比較しても舗装状態が良好であるため、今後パトロールによる経過観察を行う予定としております。</li> </ul> <p>【②について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩車道境界ブロックについては、車の通行に支障とならないよう、ご提案の形状変更や水路拡幅について、関係者と協議しながら検討します。</li> </ul>	<p>・建設部</p>
2	<p>①国道朔日市線の小川踏切が、朝夕の交通渋滞がひどい。国道から産業道路へ抜ける道路がいくつか(4線)あるが、ここが一番ひどいので渋滞の緩和を図ってほしい。</p> <p>②駅からタクシー乗場までの広場は有効活用されていないように思うが、駅の出入り口からタクシー乗場まで雨除けのアーケードでも設置できないか。また、鉄道文化館からポップ橋を渡って南館へ行くのも、観光施設・案内所へ行くのも屋根がないので、アーケードの設置を提案したい。</p>	<p>【市長】</p> <p>②駅周辺へのご提言を頂きました。来年はえひめ国体、全国障害者スポーツ大会が開催されます。また、日本と台湾の観光サミットも愛媛・香川で開催され、そのうち1日は、西条市で鉄道・観光フォーラムを開催し、100名程度の政府・観光関係者が来西する予定です。JRへはエレベーターの設置を要望し、その他に点字ブロック、車いす対応のバリアフリー化、トイレの改修、電光掲示板等が来年夏頃には整備される予定です。周辺のバリアフリー化や景観、駐車等の整備は大切でありますので、提案を受けて検討したいと思います。</p> <p>①また、駅の南、清水町から駅へ侵入する市道の整備が遅れていますが、両側から駅へ入れるようになります。このことにより、少しは分散するので、小川踏切の渋滞にどう影響するか不明ですが、問題意識を持って検討したいと思います。</p> <p>【建設部長】</p> <p>①国道から産業道路方面へ向かう道路は、船屋王至森寺線、国道鷹丸線、国道朔日市線、西条港線の4線です。船屋王至森寺線は、小川踏切での渋滞解消として計画されたものですが、この効果がまだ表れておりません。小川踏切は立体交差とするには難しい場所であり苦慮しておりますが、渋滞緩和に向けて検討は続けていきます。</p>	<p>【①について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年2月に市道船屋王至森寺線が供用され、1年が経過した今年3月に、12時間の交通量調査を行いました。</li> <li>・その結果、小川踏切付近において、以前と比較したところ、車台数が881台減少しておりました。</li> <li>・また、周辺の幅員の狭い道路でも、同様の傾向が確認されており、新しくできた船屋王至森寺線に車が分散するなどして、渋滞緩和に一定の効果があったものと考えております。</li> <li>・近隣では、古川玉津橋線などの新しいバイパス道路も整備中であることから、今後も定期的に交通量調査を実施するなどして、経過を観察することとしております。</li> </ul> <p>【②について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊予西条駅前や四国鉄道文化館に隣接した広場については、産業文化フェスティバルや七草がゆのふるまい、あるいは市の特産品販売などといった市のPRイベント等にも利用されており、市民の交流の場になっていると考えております。</li> <li>・今後も各種イベントが開催できる空間を確保する必要があることから、現時点においては、アーケードの設置は考えておりません。</li> </ul>	<p>・建設部</p>

市政懇談会(大町公民館)における意見等の概要

実施日時：平成28年7月29日(金)19:30~21:01

参加者：111名(市民 93名、職員 18名)

※「対応状況・今後の方針」の記載内容は、  
市政懇談会開催日時点のものであります。

No	質問内容	お答え(概要)	対応状況・今後の方針	担当部署
3	<p>・昨年の懇談会で出した意見から次の3点はあまり進んでいないように思う。 ①浚渫について、大川は要望どおり実施しているが、堺谷川では15mで中断している。県とどのように協議したのか、また市としての考え方はどうなのか。 ②市道の舗装工事について、国道11号から南の市道の改修を要望したが、具体的に何時になるか全く不明であり、提示してもらいたい。 ③街路灯と防犯灯について、前回の回答では全く理解できない。市道上にある照明については、市が管理すべきではないか。</p>	<p>【県・河川港湾課長】 ①堺谷川の件について、現地を確認して著しく土砂の堆積している箇所15m程度は浚渫しましたが、県としては、その他は必要ないと判断しました。そのことを地元へ伝えてなかったのは申し訳ありませんでした。また、堺谷川以外については、7月上旬に浚渫は完了しました。 【建設部長】 ②市道の補修については、先の質問に対する回答のとおり、28、29年で実施する予定です。 【市民安全部長】 ③防犯灯については、国が閣議決定して、地元が設置したものに対して、自治体が一部負担し、その経費についても一部負担すべきものとなりました。これにより全国的に同じような取り扱いとなっております。これを市が管理するようになれば、一定の基準を作成して対応することとなるので、現行のとおり、地元が設置したいところに設置し、それに対して市が補助するやり方が良いのではないかと考えます。今後の維持管理について、自治会から要望書等の提出があれば、最適な方法について検討したいと思います。 【市長】 ③防犯灯については、各地で問題となっております。集落内の防犯灯については、自治会で負担をお願いしたいのですが、集落と集落の間の暗い箇所については、行政として考えていく必要もあるので、今後の検討課題としたいと思います。</p>	<p>【①について】 ・愛媛県からの回答の通り、7月上旬までに浚渫は完了しております。 ・市としては、今後ともパトロール等により、河川断面に影響を及ぼす恐れのある堆積が確認された場合には、県に対して強く要望したいと思います。 【②について】 ・No.1の回答内容の通り、全長490mのうち、舗装状態の悪いところから、順次補修を行います。 ・H28年度に150m、H29年度に150mを修繕予定ですが、残り190mについては、他地区の路線と比較しても舗装状態が良好であるため、今後パトロールによる経過観察を行う予定としております。</p>	<p>・建設部 ・市民安全部</p>
4	<p>①地下水の保全管理計画案について説明があったが、市民は昔から豊富な地下水の恩恵を受けて生活してきた。この説明資料の中に保全・涵養のための費用の確保とあるが、料金の徴収との理解でいいのか。 ②西条の水の分水について、知事に分水はしないと直接伝えているのか。また、市長の(任期が)次期となっても変更することはないか。</p>	<p>【市長】 ②分水については、知事にも松山市長にも断言しています。県と分水についての話はしていませんが、最近では渇水傾向にあるので、地下水を保つためにダムからの適切な放流が必要であるとの協議はしております。分水という考え方は当初から頭にはありません。 【生活環境部長】 ①地下水保全に関する財源確保について、方法の1つとして提示はしておりますが、水の保全について先進地等の事例を踏まえ、慎重に検討していきたいと思っております。</p>	<p>—</p>	<p>・生活環境部</p>

市政懇談会(大町公民館)における意見等の概要

実施日時：平成28年7月29日(金)19:30~21:01

参加者：111名(市民 93名、職員 18名)

※「対応状況・今後の方針」の記載内容は、  
市政懇談会開催日時点のものであります。

No	質問内容	お答え(概要)	対応状況・今後の方針	担当部署
5	<p>①行政サービスの出前が出来る制度の創設をお願いしたい。</p> <p>②民間企業の経営理念を導入した行政改革の断行が必要と考えるがどうか。</p> <p>③ ②を踏まえた職員研修を行い、公平、公正、誠実な職員で、説連潔白な高い見識を持ち、深い教養を備えた行政改革を断行出来る職員を養成してもらいたい。</p>	<p>【市長】</p> <p>①公民館や出先機関、コンビニとかでも同じサービスを受けれるように考えていきたいと思えます。また、インターネットやパソコンなどITを活用したものにも力を入れていきたいと思えます。</p> <p>②民間の経営理念を取り入れた市役所経営が必要であり、本当に値打ちのあるものに税金を使っていくことが大切です。良いものを作っても利用料が上がるのでは何にもならないので、このバランスを取っていくことが、民間の経営理念につながるのだと思えます。</p> <p>③就任以来、市民目線に立った職員の養成を心掛けてきました。今は知恵比べです。この恵まれた条件を活かして、全国で西条が先頭を走っていないといけません。市民が一丸となって押し出していかないと達成できません。愛大にしても注目されているものが多くありますので、これを磨いて発信し、西条まつりも日本一だと思います。これらに市民が誇りをもって、西条出身の東京や大阪などの都会で暮らしている人が、やはり西条は素晴らしいと言ってもらえるようにしたいと思います。</p>	<p>【①について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、総合支所でも、本庁と同様の窓口業務や相談業務を実施し、地域間で市民サービスに格差が生じないよう取組んでおり、本庁及び各総合支所から比較的距離のある市内7か所の公民館においては、住民票の写しと印鑑登録証明書の交付業務を行っております。</li> <li>・さらに、ホームページやフェイスブック等、ITを活用した市の情報発信の充実を図っているところです。</li> <li>・また、社会保障・税番号制度の開始に伴い、マイナンバーカードを取得することによるサービスが、平成29年1月以降に順次開始され、利便性が向上します。さらに今後はマイナンバーカードの活用が重要となることから、市民ニーズにマッチした市独自のサービスを検討していきたいと考えています。</li> <li>・今後も引き続き、市民サービスの向上を図るため、市民の利便性の向上に努めたいと思えます。</li> </ul> <p>【②について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合併後、職員数削減や市債残高縮減及び財政調整基金増しによる財政の健全化、民間企業のノウハウを活用した指定管理者制度の導入などにより、行政運営のスリム化と、簡素で効率的な行財政システムの構築に努めてきました。</li> <li>・現在は、平成28年3月に策定した「第三次西条市行政改革大綱」に基づき「事業・業務の見直し」等を実施しているところであり、今後も引き続き、さらなる行財政改革を進めてまいります。</li> </ul>	<p>・企画情報部 ・総務部</p>